

## 日経賞

<AI注目馬>

3, 5, 9

<最終見解>

小回りでスピード、持続力を持つ馬が走りやすいレース。

過去5年で馬券になった15頭中11頭は父か母父が米国型か大系統ミスプロ系。

本命はディアスティマ。

母父が米国型ミスプロ系。母系も米国指向強い血統。

前走のステイヤーズステークスは欧州のなかでも

イギリス寄りのスタミナ、馬力が問われるレース。

全く向いておらず、今回へ向けては参考外。

リピーターも走りやすい非根幹距離重賞。

相手は昨年の上位馬タイトルホルダー、ヒートオンビート、ボツケリーニ。

いずれも父は大系統ミスプロ系。

## 毎日杯

◎5番キングズレイン

○2番セレンディピティ

▲3番シーズンリッチ

☆1番フェイト

△ 4, 7, 8, 12, 13

<AI注目馬>

2, 10, 12

<最終見解>

主流の能力と適性問われ、父か母父ディープインパクトが強いレース。

本命はキングズレイン。

母父がディープインパクト。母は同コース重賞勝ち馬。

ルーラーシップ×ディープインパクトは  
2017年の当レース7番人気3着のキセキと同じ。

相手妙味はセレンディピティ、シーズンリッチ、フェイト。

セレンディピティとシーズンリッチはドゥラメンテ産駒。  
ドゥラメンテはディープインパクトに近い特徴、適性を持つ主流種牡馬。  
このレースだけでなく、ディープインパクト産駒が強かったレースで  
今後活躍できる才能を秘めています。

フェイトはディープ系のなかでも  
ディープインパクト本来の適性を伝えやすいリアルスティール産駒。